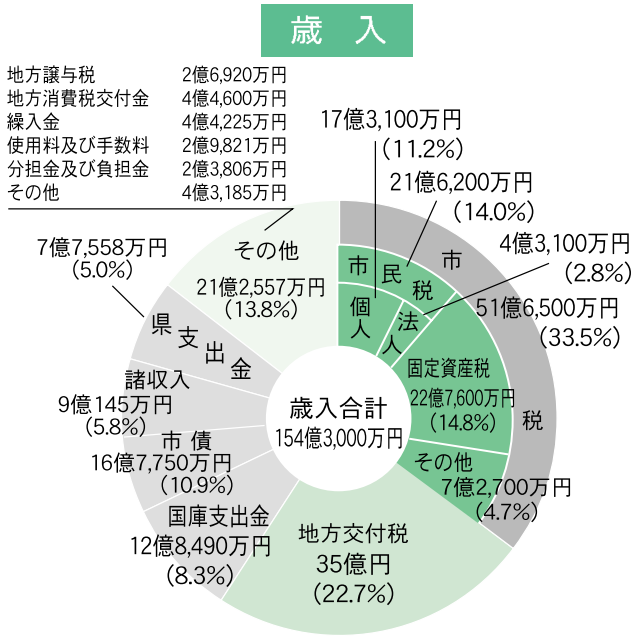


154億3千万円

実質 1億5、790万円、
1.1%減の緊縮型予算

平成19年度の一般会計当初予算は、前年度比4.3%、6億4千万円の増となっていますが、歳入歳出ともに借換債7億9、790万円を計上しているため、実質146億3、210万円、前年度比1.1%減の緊縮型予算となっています。
(借換債は平成9年度に借り入れた市債を借り入れ時の条件で一括償還し、同額を借り直すものです。)

一般会計 154億3,000万円の内訳

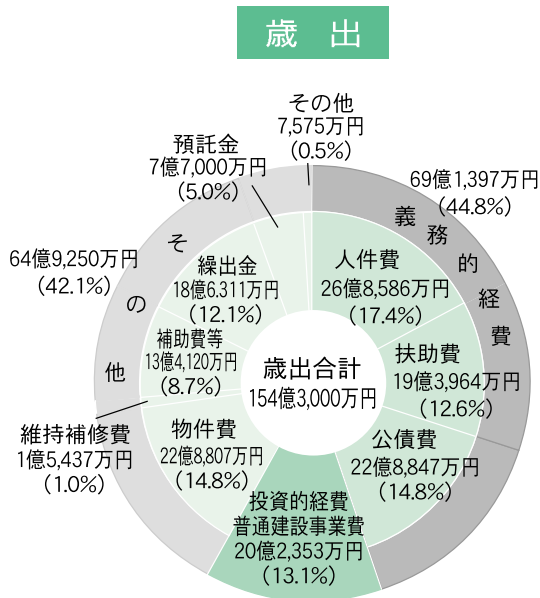


歳入

歳入総額に占める市税、地方譲与税、地方交付税等の一般財源は、101億円余で前年度比26%、2億7千万円余の減となっており、構成比では65.5%、前年度比4.7%減となっています。

歳出

義務的経費は69億1千万円余で前年度比13.1%、8億円余の増、また、普通建設事業費は20億2千万円余で前年度比15.6%、3億7千万円余の減となっており、重点施策を中心に限られた財源を効率的に配分しました。



主な特別会計・企業会計

主な特別会計	平成19年度当初予算
国民健康保険事業	43億1,133万円
老人保健	39億506万円
介護保険事業	28億2,293万円
奨学資金	412万円
住宅新築資金等貸付事業	7,780万円
公共下水道事業	24億円
農業集落排水事業	2億4,000万円
小諸公園事業	1億5,942万円

企業会計	平成19年度当初予算		
水道事業会計	収 益	収 入	8億7,497万円
		支 出	8億3,856万円
	資 本	収 入	9,941万円
		支 出	3億6,596万円

当初予算

平成19年度 主要な事業

市の重点施策（子育て、教育、環境、健康づくり、危機管理）を中心に平成19年度の主要な事業を紹介します。

新 新規事業 継 継続事業

●子育て

継 児童手当 3億4,930万円

3歳未満の第1子・第2子に対する手当月額を5,000円から10,000円に拡大します。

新 子どもセンター運営事業 2,133万円

●教育

新 (仮称)教育支援センター整備事業 1,900万円

子ども・親の抱える課題に総合的に対応するための施設を整備します。

継 外国語指導助手配置事業 2,420万円

新 学校版環境ISO事業 295万円

全小中学校に気象観測システム機器を導入し環境学習に役立てます。

新 文化会館屋根・外壁、舞台吊物補修工事 3,100万円

新 小山敬三美術館収蔵庫建設事業 4,350万円

隣接する郷土博物館の特別展示室の内部を改修し収蔵庫を設置します。

新 体育施設整備工事 2,009万円

(総合グラウンド整備ほか)

総合グラウンドの芝張整備と南城野球場を冬期使用するためのトイレ整備を行います。



子どもセンター



気象観測システム

●環境

新 ロハス推進事業 126万円

市民組織（ロハス会議）と協働してロハス政策を推進します。

新 森のエネルギー推進事業補助金 50万円

ペレットストーブの導入に補助金を交付します。

新 農地・水・環境保全向上対策事業 20万円

御牧ヶ原の干間無地域の農道・用水路等の環境保全活動を支援します。

新 地域協働道ぶしんクリーン事業 188万円

各区が行う道路の側溝清掃、草刈等について支援します。

●健康づくり

新 後期高齢者医療事業 2,812万円

平成20年度から始まる老人保健に代わる新たな医療制度への準備のための予算です。

継 生活習慣病予防健康診査費 5,077万円

新 健康づくり事業 1,031万円

メタボリックシンドロームなどを予防・解消するため3年間で、市内68区を巡回し運動や健康教室等を実施します。



●危機管理

新 千曲川洪水避難地図作成 600万円

豪雨災害に備え千曲川ハザードマップを作成します。

新 浅間山避難施設建設工事 2,610万円

火口と前掛山の分岐点に新たに避難施設を設置します。

新 住宅耐震化事業 874万円

一般木造住宅の耐震診断と耐震改修工事に対する補助金です。

新 アスベスト飛散防止対策事業補助金 800万円

不特定多数が入り出りする民間施設の対策工事へ補助します。

●その他の主な事業

継 まちづくり交付金事業 5億1,712万円

東郷土西原線道路改良、大手門公園トイレ整備、懐古園夜間照明・電線地中化等を計画しています。

新 チャレンジ起業相談室設置事業補助金 300万円

商工会議所が行う起業相談室の設置に係る費用を補助します。

新 プレミアム商品券発行事業補助金 480万円

19年9月、20年3月の発行を予定。市内での買物を促進するため特典付き商品券を発行する経費を補助します。

新 新交通システム等運行事業 5,991万円

現行の路線で9月までの運行分と、10月からの新交通システム（バス購入費等）の運行事業費です。

主要な 事業